



勝浦市太極拳サークル

# 美心会だより

## 2015 合同練習 in Katsuura

野馬分鬃、撈膝拗歩、手揮琵琶、倒捲肱、二人一組での技の演武は圧巻、今年は内容の濃い合同練習となった。



山岸先生ご夫妻による倒捲肱の模範演武

ゴールデンウィーク直前の4月24日(土)午後1時から、興津小学校の体育館に於いて、平成27年の合同練習が開催された。参加者は美心会(22名)、清心会(26名)、成増太極拳クラブ(8名)、タオ研究会(1名)、太極拳クラブ白鶴[ハイフー](2名)、の総員61名と体育館が狭く感じられるほど。

会は、八段錦～斎法、真向法に次いで、全員で簡化24式、楊式88式を表演、初級者は全く練習をしていない楊式88式に面食らいながらも奮闘していた。



参加者全員で簡化24式太極拳

次いで、各クラブ有志による陳式太極拳の表演後、

清心会会員による張三豊原式太極拳が表演された。

続いて、各クラブ初級者全員による簡化24式太極拳を表演。



各クラブ初級者による簡化24式太極拳

プログラムは、各クラブAチームによる楊式88式の後、特別参加「太極拳クラブ白鶴」の側見先生、坂田指導員と山岸先生ご夫妻による模範演舞「張三豊原式太極拳」が披露された。

次いで、太極拳技法が山岸先生ご夫妻の指導の下、各クラブの代表者2名が指導を受け、演武。それぞれの技が決まるたびに会場は大爆笑となったが、技をかける側のパフォーマンスが光った。



太極拳クラブ白鶴の「太極劍」の演舞

今回の注目の模範演舞の一つ「太極劍」を側見先生と坂田指導員が披露すると、会場は一転して、波を打ったように静まりかえり、熱い視線が注がれた。

その後は、各クラブのBチームと佐野指導員による楊式88式の表演。美心会、成増太極拳クラブ合同の張三豊原式太極拳の表演と続いた。